

## 令和元年7月臨時部長会議 会議録（要旨）

◇日 時 令和元年7月17日（水） 午前8時35分から午前10時45分

◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室

◇出席者 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、公有財産活用局長、市長公室長及び関係課職員

◇会議内容

### <市長あいさつ>

- ・今年度に入り、立て続けに、事務処理体制の不備や単純なミスにより、市民の皆様へ御迷惑をおかけした事案が発生した。
- ・資源再生センターの火災の被害拡大は、夜間に火災が発生した場合の想定の甘さがあり、加えて、火災発生から消火までの経過について、私への報告が不足していたと感じる点があった。
- ・投票用紙の交付誤りについては、大勢の人間が携わっていたにもかかわらず、焦りや思い込み、不注意などが重なって発生したミスであり、国民保護計画の変更手続きにおける市議会への報告漏れについても、法律を誤って解釈するという行政職員にとっては初歩的なミスであった。
- ・各部局長は、所管の事務処理の体制・手順等を再点検し、事務処理方法の見直しや職員の資質向上を図るとともに、改めて、法令順守を徹底し、このような事案が二度と発生することのないよう、全庁を挙げて適切な対策を講じていきたい。
- ・人間はミスを起こすものであるもので、ミスが起こっても影響を最小限に留めることができるように対策を講じておく必要がある。

### 1 協議事項

#### (1) 令和元年9月市議会定例会提出議案について

##### ① 条例の改正等について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明し、協議を行った。（資料1参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承。

##### ② 令和元年度8月補正予算（案）について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明し、協議を行った。（資料2参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承。

#### (2) 指定管理者の非公募による選定について

（商工観光部・総務部）

標記事項について、商工観光部長から説明し、協議を行った。（資料3参照）

○質疑

〔財政部長〕施設利用者数は増加しているが、損益が改善されていないのはなぜか。また、非公募で選定する団体

は指定管理料なしで運営できるのか。

〔観光振興課長〕 損益については、平成28年度から本社経費を計上しており、また、人件費の増もあったため、経費が増加している。非公募で選定する団体については、これまでの状況を踏まえて、指定管理料なしでの運営が見込めると聞いている。

#### ○今後の方向性

原案を了承。

### (3) 飯綱高原観光施設整備計画(案)について

(商工観光部)

標記事項について、商工観光部長から説明し、協議を行った。(資料4参照)

#### ○質疑

〔副市長〕 計画案で示されているハード面での条件は、事業者から提案を募集する際の最低条件となるのか。

〔商工観光部長〕 仕様書の中で最低限の条件として提示していきたい。

〔副市長〕 冬のアクティビティの実施も必須要件か。

〔商工観光部長〕 指定管理者による自主事業として行ってもらいたいと考えている。冬のアクティビティを冬期間の営業の例として示した上で、このようなものも含めて提案してもらいたいと考えている。

〔副市長〕 必ずやってもらう部分と、アイデアとして提案してもらう部分を仕様書の中でしっかり整理しておくこと。

〔保健所長〕 飯綱高原というネーミングは、隣接に飯綱町があるため、市外の方には長野市内にあることが伝わらない。飯綱町側にも観光施設があるので、飯綱町との連携をしないと誘客が難しいのではないかと。また、冬期間も来訪者の多い戸隠とセットで誘客することも必要と考える。

〔商工観光部長〕 飯綱町とは、妙高戸隠連山国立公園連絡協議会の中で連携を図っていく。また、飯綱戸隠エリアとしてプロモーションしていきたい。

#### ○今後の方向性

原案を了承。

### (4) 欧州連合都市間国際連携プロジェクトへの参加について

(環境部)

標記事項について、環境部長から説明し、協議を行った。(資料5参照)

#### ○質疑

〔財政部長〕 プロジェクトの成果として作成するアクションプランは、市の施策にどのように反映されるのか。

〔環境保全温暖化対策課長〕 本プロジェクトの日本事務局からは、例えば長野市地球温暖化対策地域推進計画にアクションプランの内容を追加することが考えられると聞いている。

〔財政部長〕 EUに施策を押し付けられ、市のやりたいことができなくなるといった心配はないか。

〔環境保全温暖化対策課長〕 それぞれの自治体の財政事情等もあるので、無理難題を言ってくるものではないと聞いている。

〔財政部長〕 小布施町が参加する理由はなにか。

〔環境部長〕 小布施町は地域電力会社に出資するなどの環境面の取組をしているため、地域電力会社を運営するトウルク市との今回のプロジェクトに長野市とともに参加する意向と思われる。

〔副市長〕 国際会議等で長野市のプレゼンスを示せるようにすること。

#### ○今後の方向性

原案を了承。

### 3 その他

#### (1) 会計年度任用職員制度について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明を行った。（資料6参照）

##### ○質疑

〔市長〕パートタイム職員の時給はいくらになるのか。

〔総務部主幹〕時給は858円から928円になる。それと別に期末手当を支給するが、当面は、一般職員と同等の2.6月分ではなく、現行相当月分を支給する。

〔市長〕会計年度任用職員制度導入に伴う影響額はどのくらいか。

〔総務部主幹〕期末手当の支給割合をフルタイム職員1.5月、パートタイム職員0.5月、嘱託・臨時職員からパート職員となった場合は1.5月として、フルタイム職員数400人で試算すると、2億円程度と見込んでいる。

〔財政部長〕正規職員との同一労働・同一賃金となると、非常勤職員の仕事の内容も変わるのか。

〔総務部長〕同一労働性が高い職種の給与は正規職員と同等の給料表に位置付けるが、専門性の高い保育士、保健師等に限られるものと考えている。

#### (2) 長野市洪水ハザードマップについて（総務部）

標記事項について、危機管理防災監から説明を行った。（資料7参照）

##### ○質疑なし

#### (3) 平成30年度決算等について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明を行った。（資料8参照）

##### ○質疑なし

#### (4) 新制度未移行幼稚園における「副食材料費実費徴収に係る補足給付事業」の実施について（こども未来部）

標記事項について、こども未来部長から説明を行った。（資料9参照）

##### ○質疑なし

#### (5) 姉妹都市提携60周年記念事業に係る訪日団受け入れについて（商工観光部）

標記事項について、商工観光部長から説明を行った。（資料10参照）

##### ○質疑なし

#### (6) 直接施行の実施に係る損失補償事件について（都市整備部）

標記事項について、都市整備部長から説明を行った。（資料11参照）

##### ○質疑なし

#### (7) 第二学校給食センター特定天井の改修について（教育委員会）

標記事項について、教育次長（行政）から説明を行った。（資料12参照）

##### ○質疑なし

#### (8) 損害賠償請求事件に関する和解について（教育委員会）

標記事項について、教育次長（行政）から説明を行った。（資料13参照）

##### ○質疑なし

以上